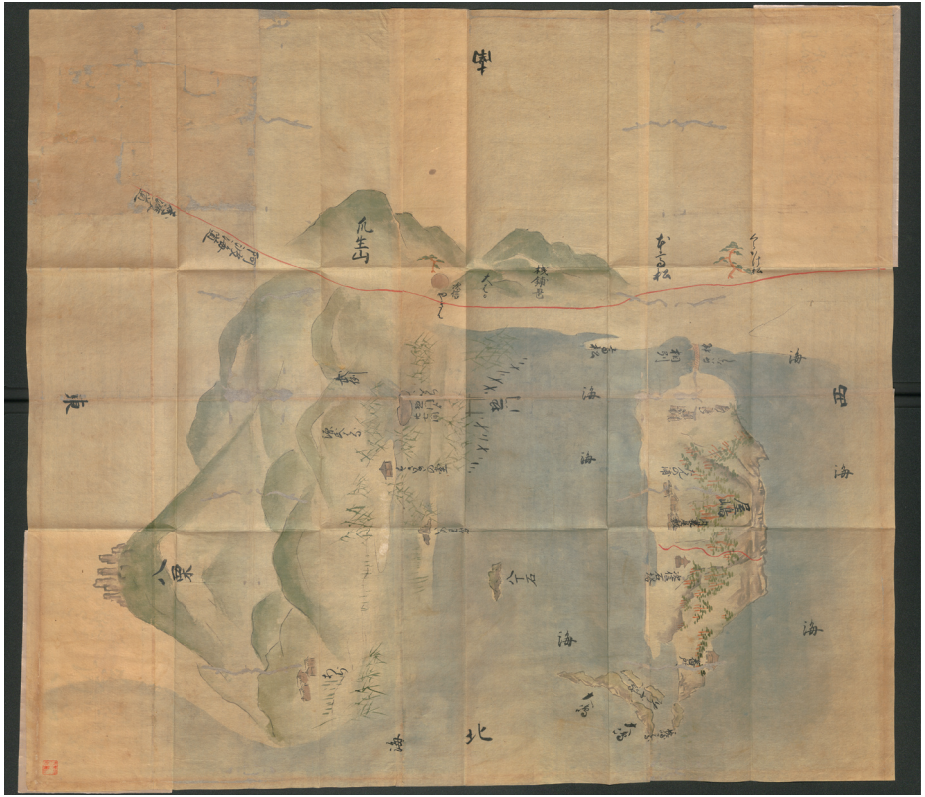
國學院大學学術情報リポジトリ

國學院大學図書館所蔵『讃州矢嶋之図』

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-07-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/0002000693


北
東
西
海
海
海

表紙

裏表紙

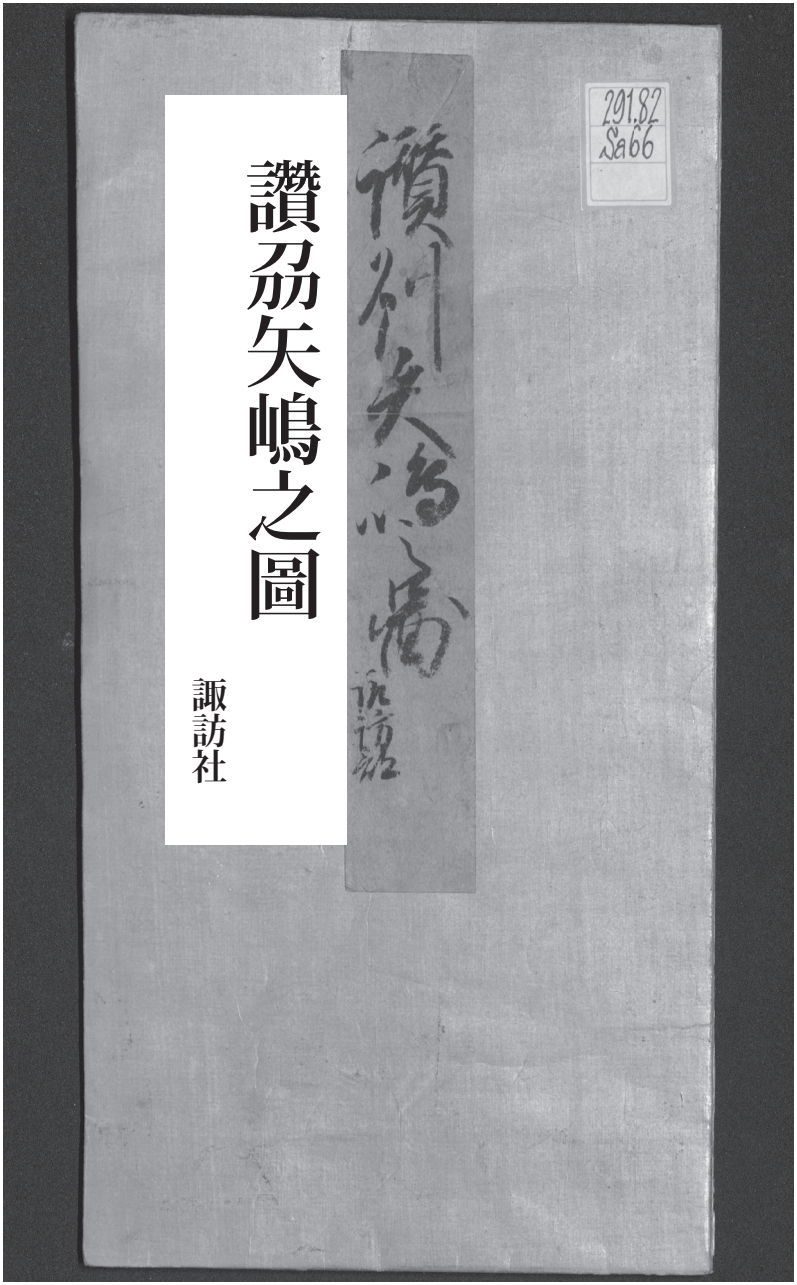
『讃州矢嶋之図』　東側

海
海
海

『讃州矢嶋之図』　南側

『讃州矢嶋之図』　北側

『讃州矢嶋之図』翻刻



讃州矢嶋之圖

諏訪社

291.82
Sa66

東側

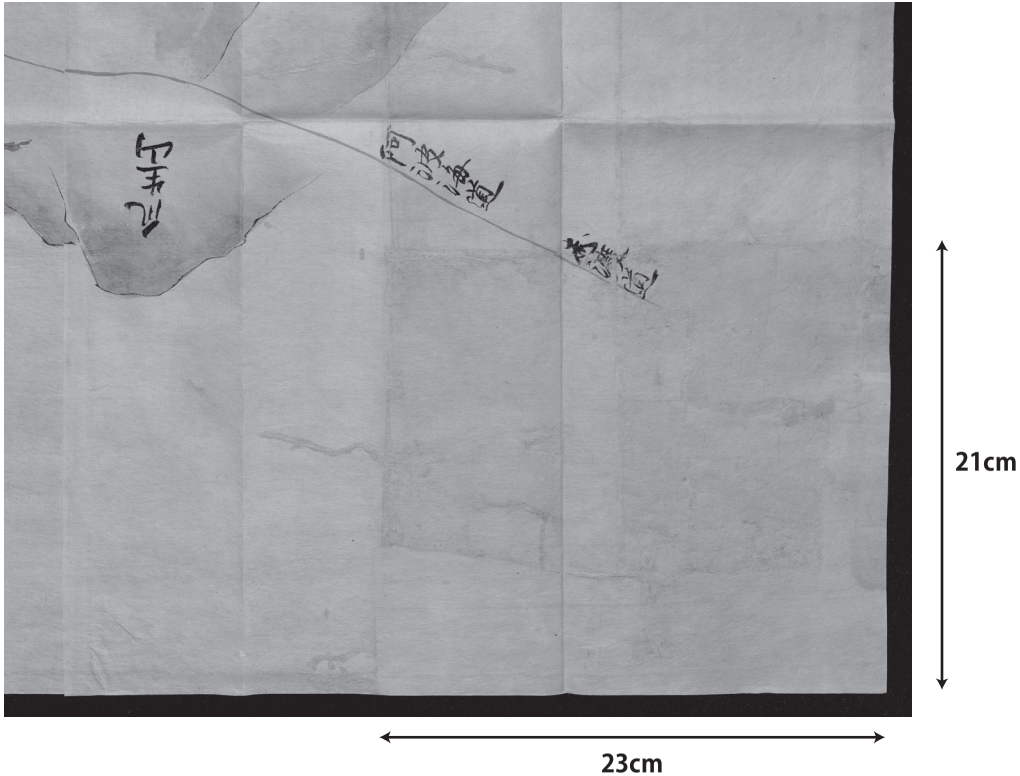
西側

東
くらかけ松
本高松
海
西
海
海
しなく中
相引
高松
海
海
たんの浦
内裏屋敷
屋嶋
次信石塔
海
海
番所
海
海
大嶋
大嶋
長崎かはな
北
大はか
桟舗岡
次信やきは
国盛
海
海
吉りのい
ヨ丁八
海
海

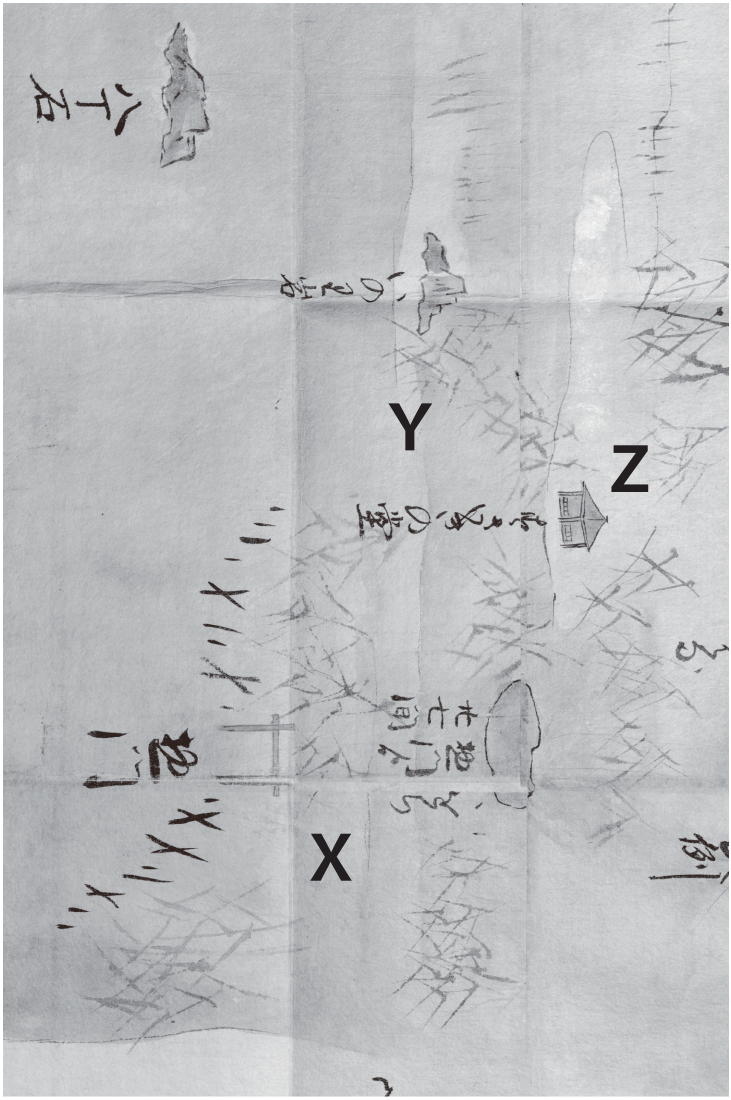
南側
東
源氏はな
武例
瓜生山
次信
やきは
いをち
惣門より
甘七間
すさきの堂
いのり岩
大はか
惣門
桟鋪岡
海
海
高松
本高松
相引
橋
古ハなし
くらかけ松
海
西
海
ちんの浦
屋敷
屋敷敷
海

北側

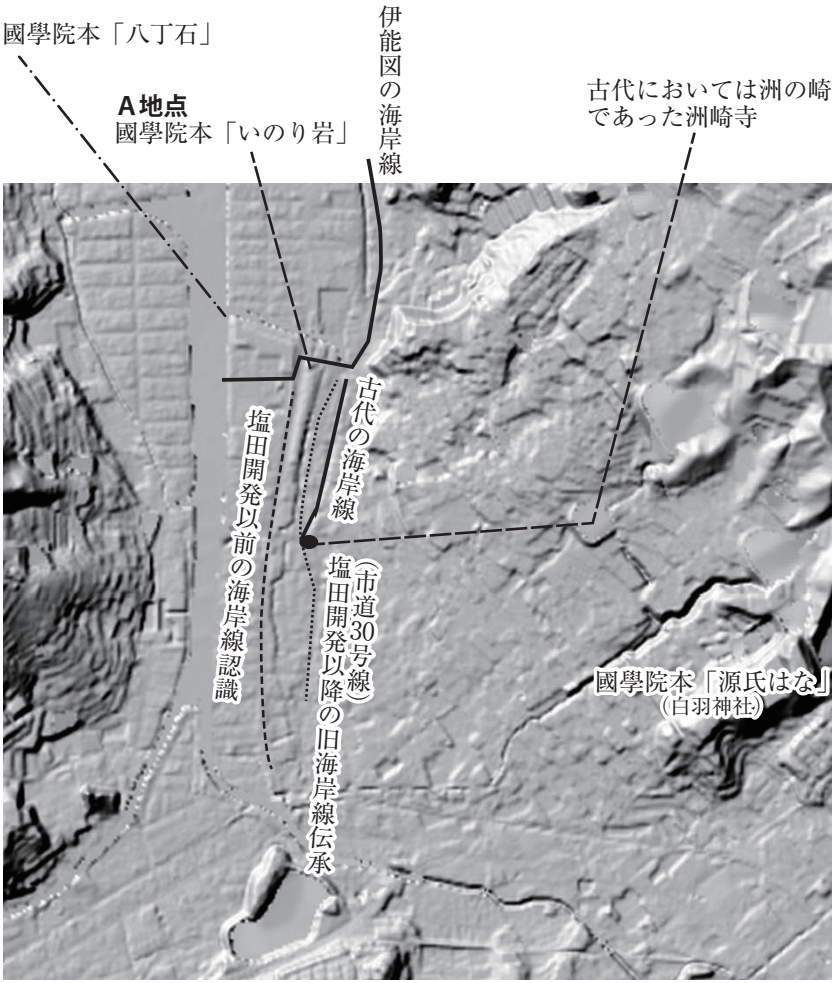
海
海
長崎かはな
大嶋
大嶋
海
北
海
海
ゆうしゅう
番所
次信石塔
内裏屋敷
屋嶋
たんの浦
海
西
海
相引
高松
海
海
八丁石
ちのう岩
すやのの堂
源氏ちな
馬
ちい
八栗
東
阿波海道
松
本高松
桟敷岡
大はか
惣門
甘七間ちう
惣門ちなち
はきやや次信
馬
海
海
海



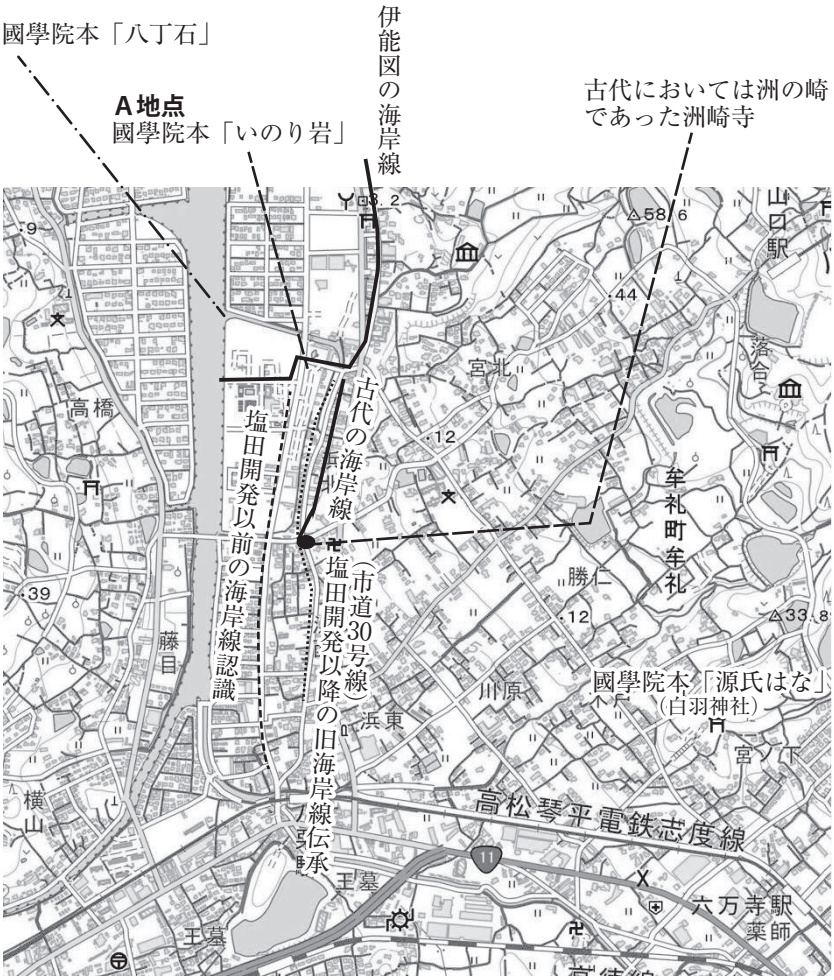
【図１】枡形の原表紙の痕跡



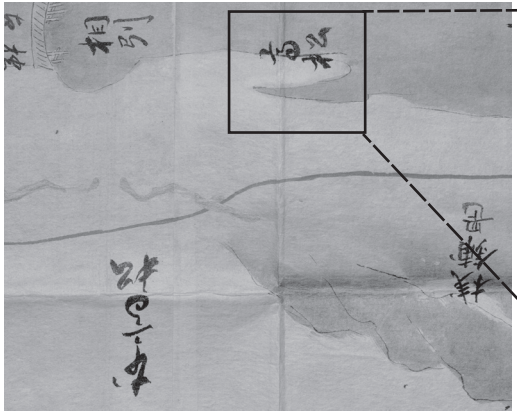
【図２】國學院本に見える三本の洲

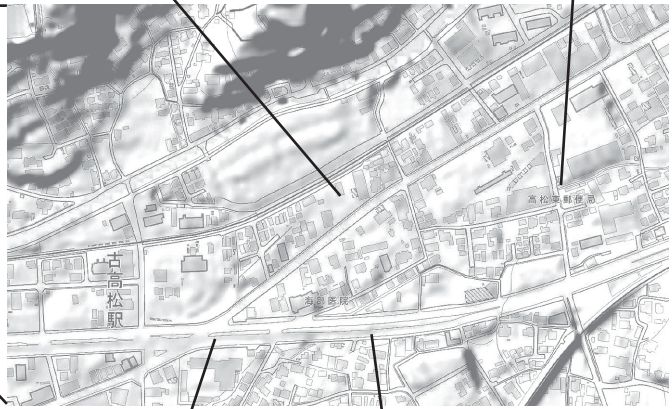


【図３】国土地理院　陰影起伏図



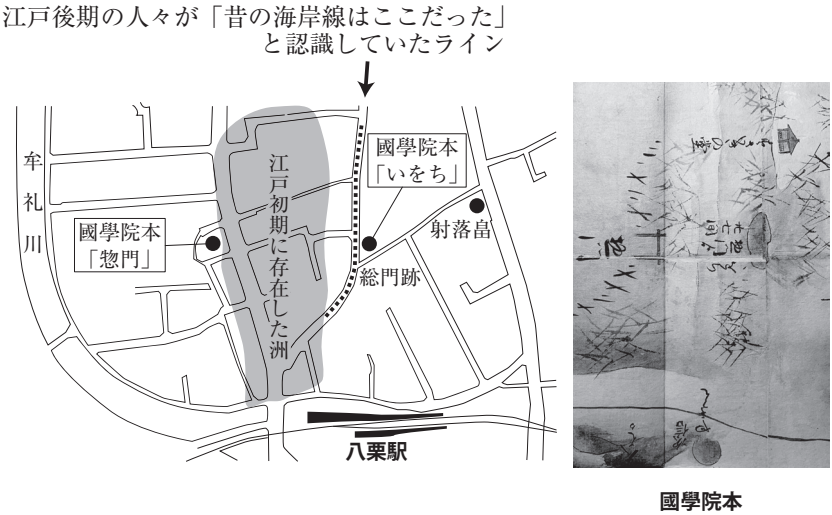
【図４】国土地理院　標準地図



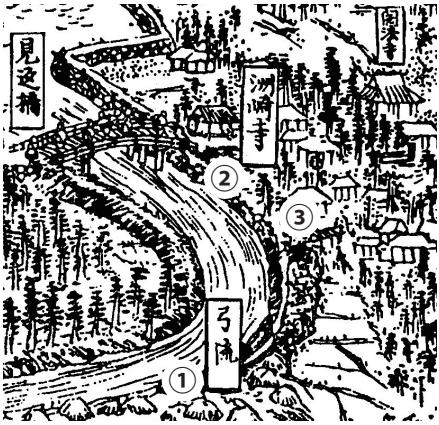


國學院本　　**国土地理院地図　陰影起伏図 + 標準地図**

【図５】古高松の洲の痕跡



【図６】総門跡・射落畠の東遷



①『讃岐国名勝図会』の位置
…相引川の屈曲部

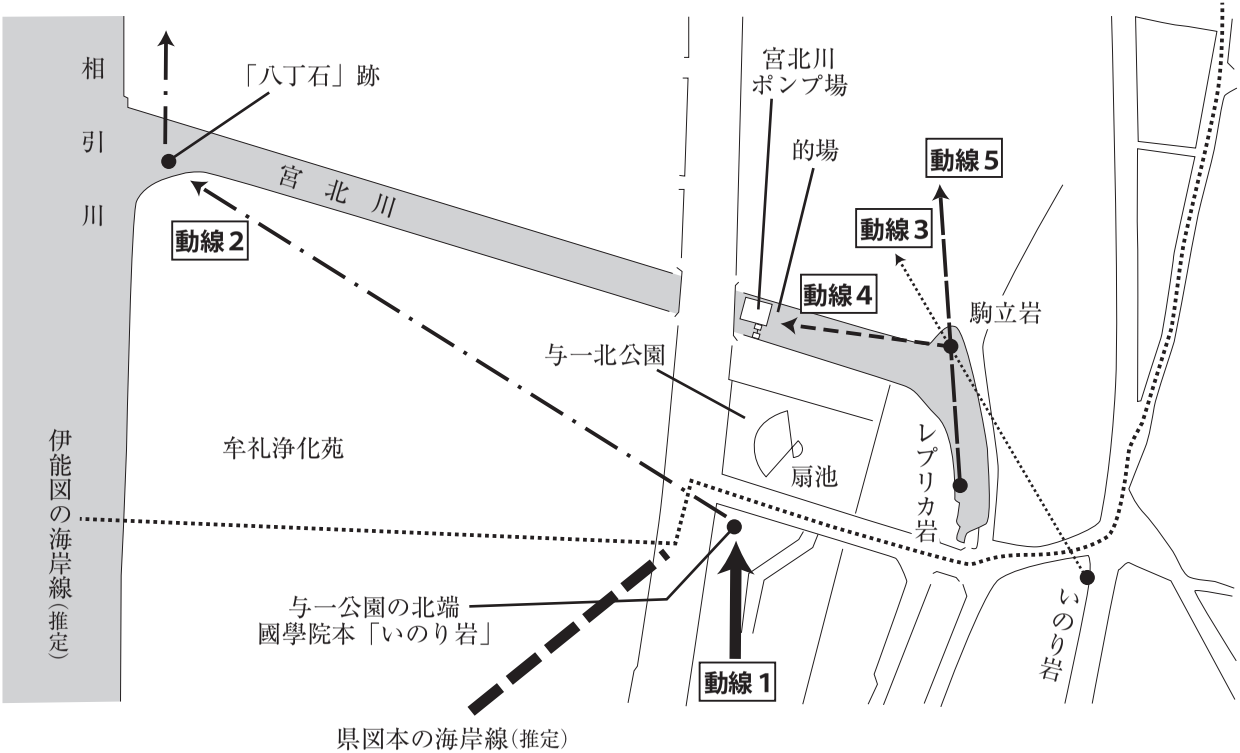
↓

②『新修高松市史』の位置
…相引川の東岸に沿ったもの

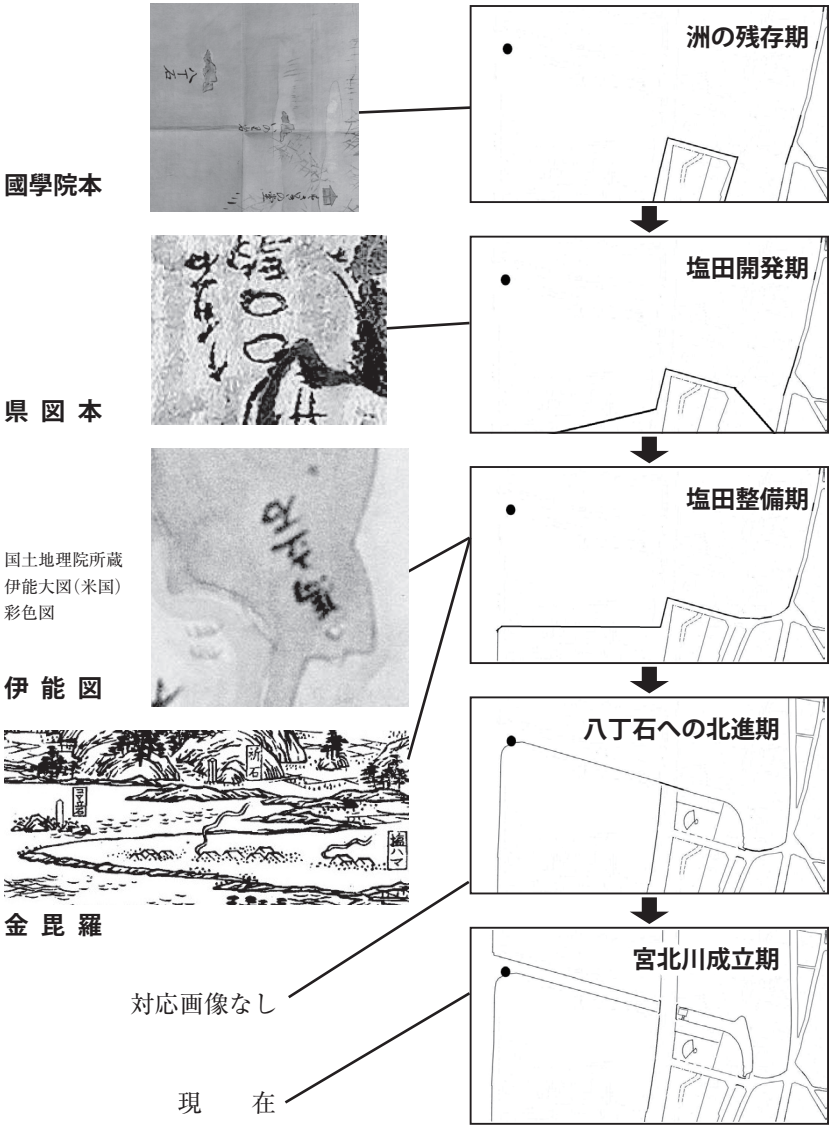
↓

③ 現在の位置
…「昔の海岸線」認識に沿ったもの

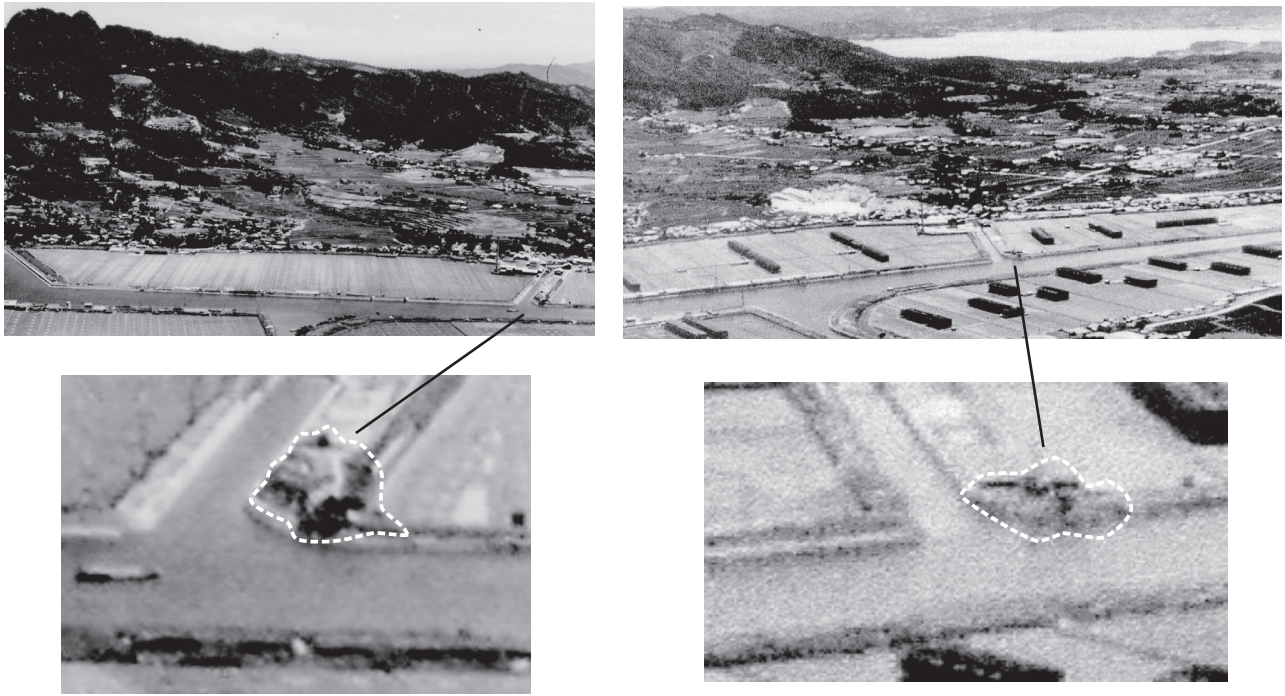
【図７】義経弓流跡の東遷


相引川
「八丁石」跡
宮北川
動線2
宮北川
ポンプ場
的場
動線5
動線3
動線4
駒立岩
与一北公園
牟礼浄化苑
扇池
レプリカ岩
伊能図の海岸線(推定)
与一公園の北端
國學院本「いのり岩」
動線1
いのり岩
県図本の海岸線(推定)

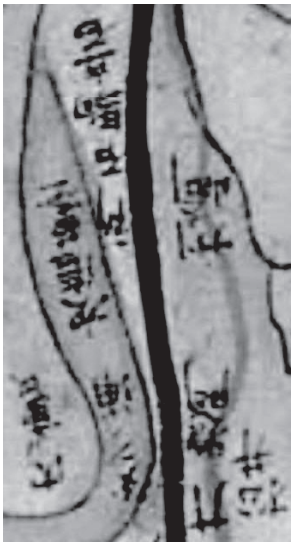
【図８】扇の的伝承地



【図９】北岸付近の変容（推定）
（●は八丁石の位置を表す）

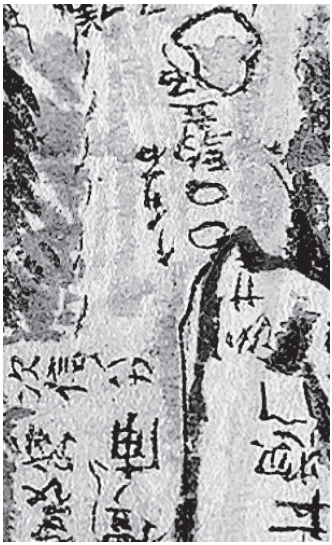


【図10】昭和29年ごろ（左）と昭和39年ごろ（右）の「八丁石」
（原画：青木睦男氏蔵、画像データ提供：森昭宏氏）



徳門　洲崎　祈石　駒立石

洲崎寺本



徳門　洲サキ　イノリ石　駒立石

県図本

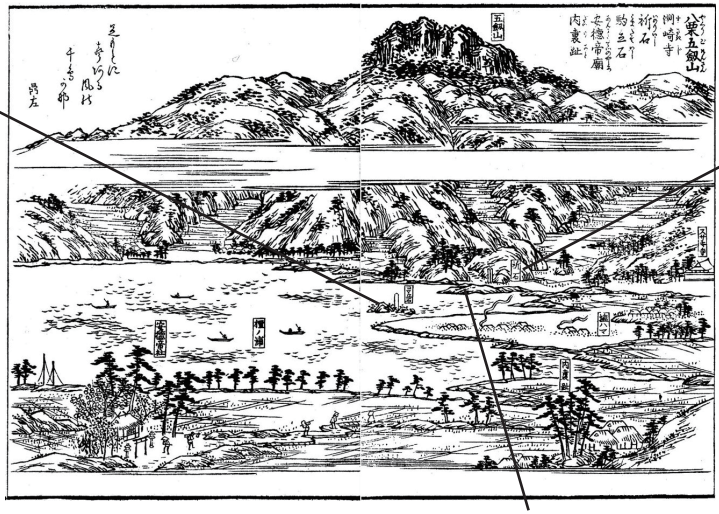
【図11】〈南北の物語〉にみえる県図本・洲崎寺本
（北が上になるように配置）

「こま立石」

「いのり岩」

【図12】箕輪石碑

「コマ立石」右に箕輪石碑が見える。國學院本「八丁石」に酷似



「祈石」左に箕輪石碑が見える

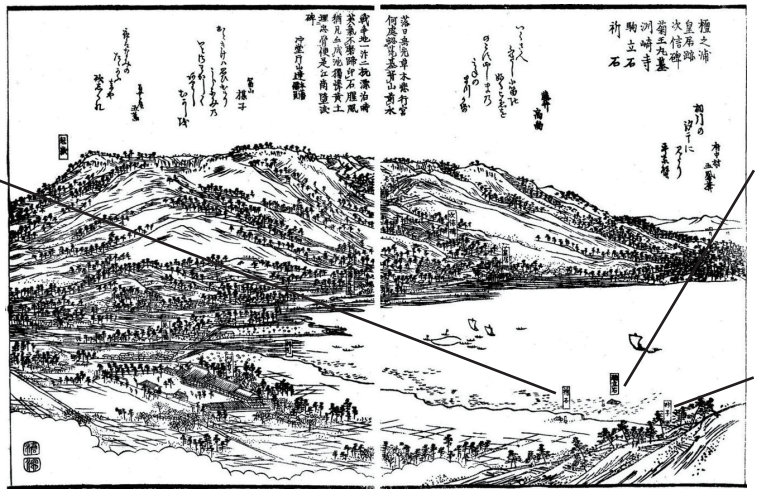
与一公園に似る岬状の地形

【図13】『金毘羅参詣名所図会』

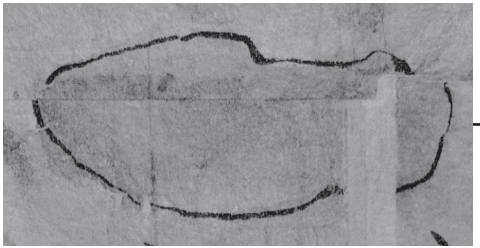
「駒立石」左に箕輪石碑が見える

「祈石」右に箕輪石碑が見える

「砂子」

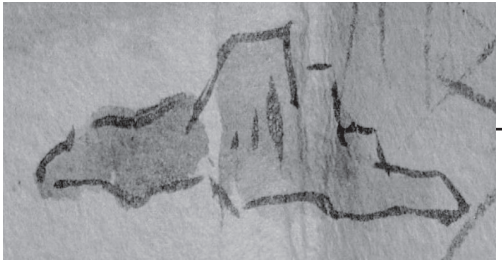


【図14】『讃岐国名勝図会』 巻四図



國學院本「いをち」

現地史跡「駒立石」

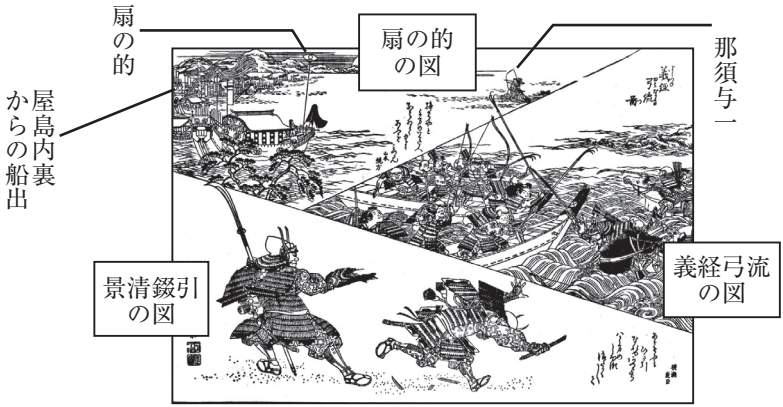


國學院本「いのり岩」

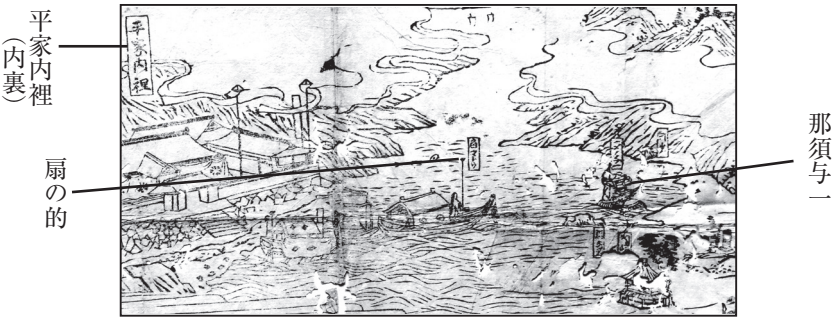
与一北公園　入り口右側の岩

【図15】「いおち」と「いのり岩」のゆくえ(推定)

【図16】与一公園北端のモニュメント（上）と「いのり岩レプリカ石」（下）



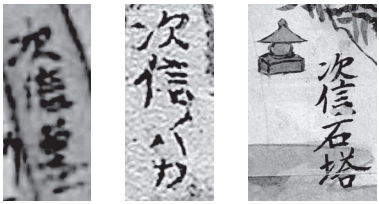
『讃岐国絵図』巻三「義経弓流の図」の上段が那須与一の扇の的の図



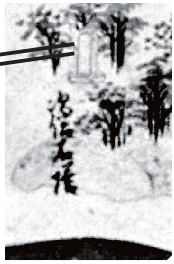
洲崎寺蔵『屋島壇ノ浦合戦図』（版画、明治期か）

『屋島壇之浦源平合戦之図』大正七年（1918）

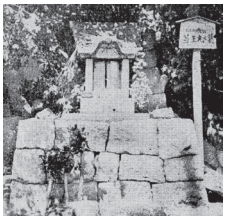
【図17】〈東西の物語〉として認識する江戸後期～大正期の絵図



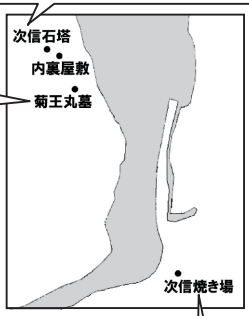
左から洲崎寺本、
県図本、
國學院本



『天保国絵図』
（右）にも描かれた
「維歳壬午」碑
（昭和戦前絵葉書）



右端の五輪塔が
菊王丸墓
（昭和戦前絵葉書）

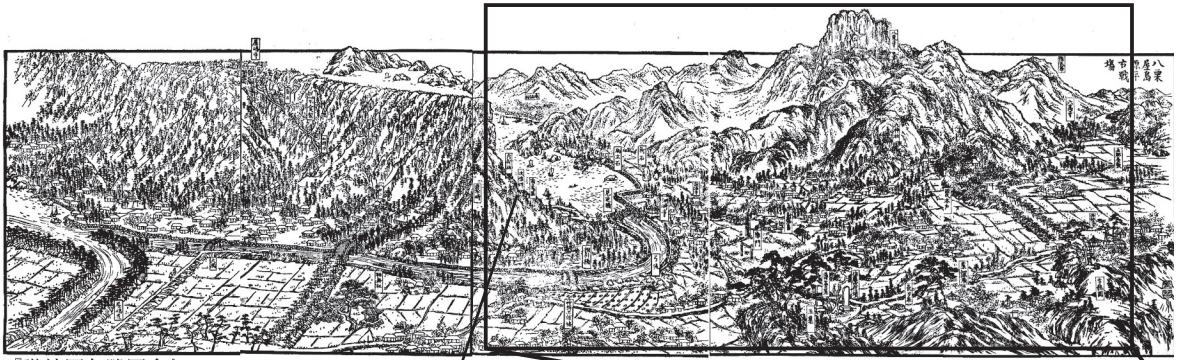


「馬埋處」碑（左）と五輪塔（右）

次信墓の案内碑（左）と五輪塔（右）

【図18】二か所の次信墓

土肥屋敷
宇龍岡
西林寺
六萬寺
源氏峯
八幡宮
菜切地蔵
源氏木戸
長刀泉
六神社
八栗寺
佐藤次信墳
薄墨墓
王　墓
射落畠
惣　門
珠数掛墓
開法寺
洲崎寺
弓　流
祈　石
駒立石
見返橋
相引橋
神櫛王舘墟
庵治村
菊王丸墓
次信碑
内裡跡
黄半崎
鞍掛松
八マン
加持水
不食梨
畳　石
屋嶋寺
大　橋
屋嶋道
牛頭天王



『讃岐国名勝図会』
巻三「八栗屋島源平古戦場」
五面（二丁半）の図を１枚に合成したもの
〔嘉永七年（1854）〕刊

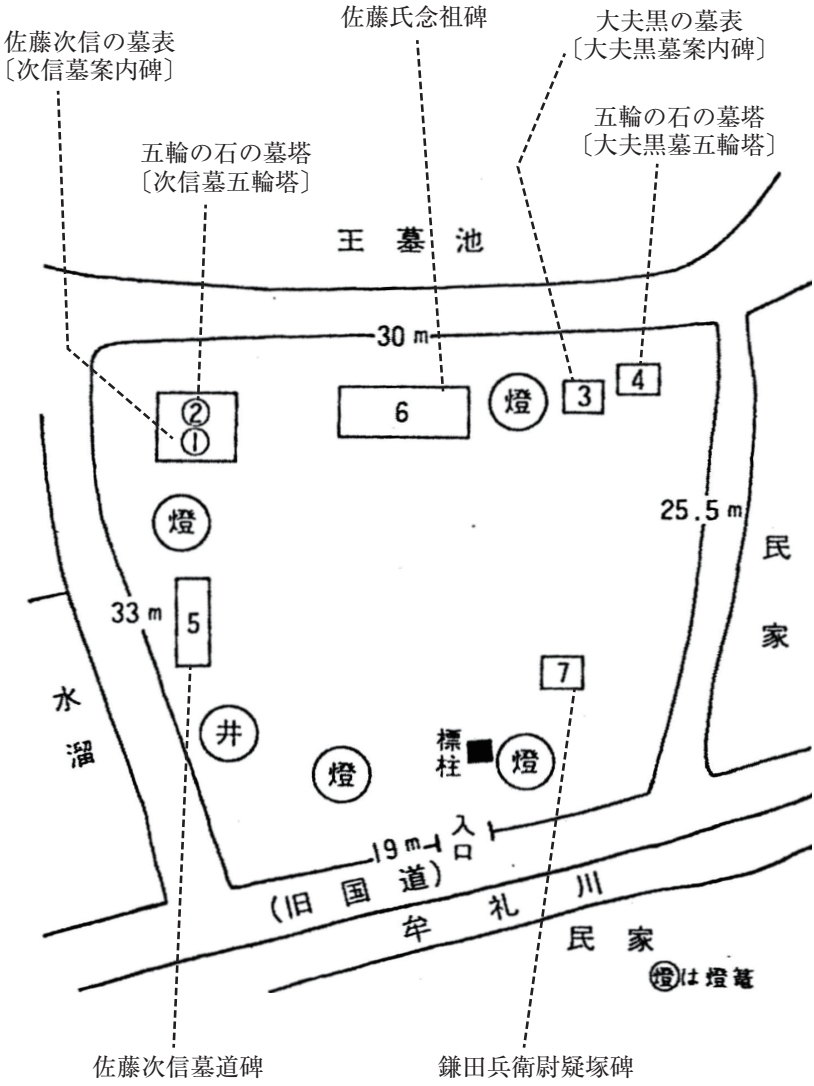
他の古地図と違って
手前から「菊王丸墓」
「次信碑」「内裡跡」の順

↓

上の三か所の史跡を記さない

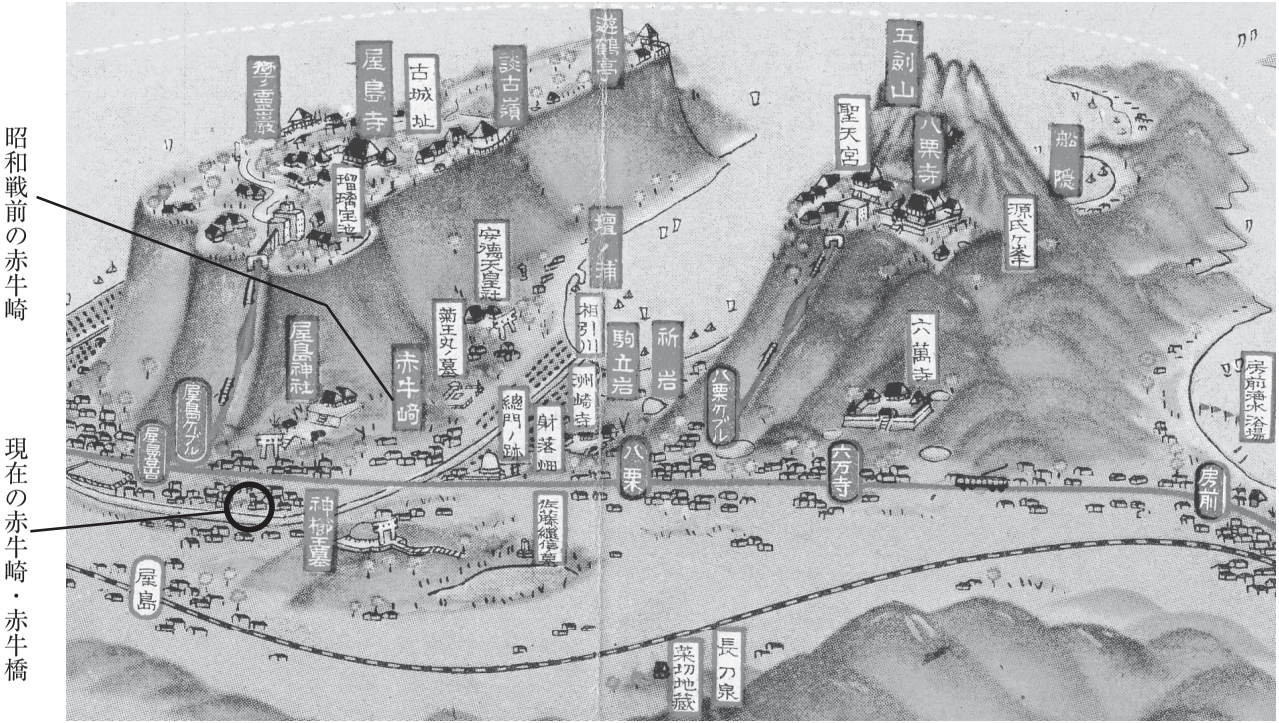
洲崎寺蔵
『牟礼村古戦場跡之図』
（版画：明治期）

【図19】『讃岐国名勝図会』と『牟礼村古戦場跡之図』



【図20】牟礼町の次信墓地公園平面図

（『牟礼町史』旧版607頁の図を加工。同書で用いられた名称をそのまま転記し、〔　〕内に論者の呼称を加えた。）



【図 21】かつての赤牛崎（黄牛崎）の位置

（『讃岐遊覧御案内図』「讃岐遊覧鳥瞰図」香川県庁公園課内　香川県国立公園協会発行、昭和 10 年：架蔵）

【表1】屋島合戦の史跡の認定・整備の流れ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
國學院本	×	×	瓜生山	×	×	桟敷岡	惣門	いをち	源氏はな	すさきの堂	次信やきは	次信の墓〈弁礼墓〉	×	いのり岩	×	×	×	×	×	×	×	内裏屋敷	次信石塔	くらかけ松	×
図名勝会	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
石碑 筆輪	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
先行史跡	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×
国公協碑	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×
町礼碑	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
	六万寺	源氏が峰	瓜生が丘〔宇龍ヶ岡〕	菜切り地蔵	長刀泉	〔明覚寺裏〕	総門址	射落畠	〔白羽神社〕	洲崎寺	次信の墓〈弁礼墓〉	大夫黒の墓	鎌田兵衛尉疑塚碑	祈り岩	駒立岩	弓流しの跡	大砂子〔綴引き〕	義盛塚	土肥屋敷	船隠	菊王丸の墓	安徳天皇社	次信の墓〈屋島墓〉	義経鞍掛松	赤牛崎

凡例

1 「名勝図会」は江戸期の昭和『讃岐国名勝図会』、「筆輪石碑」は筆輪野鹿筆の石碑、「国公協碑」は昭和一〇年代、「石碑」は源平屋島合戦古戦場「源平合戦の史跡」先行史跡、「地蔵」は名木・筆輪塔・五輪塔・地蔵・筆輪石碑、「協碑」は昭和一〇年代、「石碑」は源平屋島合戦古戦場「源平合戦の史跡」先行史跡、「筆輪」は昭和の斜線の六ケ所は、「弁礼」は昭和の斜線の六ケ所は、「弁礼」は昭和の斜線の六ケ所は、「弁礼